

竜宮様、龍神様 ー神奈川県ー

三浦 福助

古今東西、日本で一番有名な漁師、浦島太郎さんについてはよくご存知の事と思います。その太郎さんですが、神奈川の出身であるとの説があります。相州、三浦に住んでいた浦島大夫が父親で、丹後の国に移住した後、太郎が生まれたそうです。太郎はお話のとおり、竜宮に行き、戻ってみたら知った人は皆無で、父の故郷である相模に戻ってきました。寂しく日を送り、ある日海辺で亀に乗り、竜宮に戻って行ったそうです。今でも、横浜市には浦嶋町として地名が残り、ゆかりの石碑などがあります。



図-1 浦嶋太郎石碑 横浜市 蓮法寺

竜宮伝説は、浦島太郎に始まった訳ではなく、それ以前から海の神様としての龍神信仰に基づくもので海の中に竜宮があり、海の神様である竜神が住んでいるとの伝承は古代から続いているものです。海を生業の場としている漁業者は、竜神様が頼みの綱であり、それをお祭りした竜宮様、竜神様が全国の漁村にあるようです。

1 県下の概観

神奈川県下の分布は、表-1、別図、写真のとおりです。沿岸の各地区に分布していますが、三崎、長井、佐島、茅ヶ崎、小田原、金田などに多いようです。横浜以北の東京湾沿岸には今のところ見当たりません。

三崎、長井地区は、かつて伊豆諸島近海を漁場とする釣漁業、サバ漁業が盛んで、三陸のサンマ漁業などにも出漁していました。その中で沖合いでは良いこともあったでしょうが、怖い目にもあったことでしょうし、それにより、海の神様への信心が出来たのです。

又、佐島地区も同様です。この地区は往時カツオ釣船が多く、伊豆近海に出漁していました。さらに驚く事には、一人乗りの視突き船で、冬になると房洲の勝浦方面に出漁していたのです。もちろん、無動力で東京湾口部を松輪から保田に渡り、房総沿岸を漁場としていたのです。神信心しなければ、怖くてやっていたらならなかった事でしょう。今、考えるとゾッとします。

これらは、沖合いの漁場に出漁する地区で航海安全、大漁満足を願ったものだと思います。

す。金田地区なども松輪が近く、同様な動機が強かったのでは無いでしょうか。

横須賀市以北の東京内湾地区では、まったく見られません。古くはあったものが廃社になってしまったものと思います。相次ぐ埋め立てによる漁場の消滅、集落の移動、漁業者の減少により、失われてしまったのでしょう。川崎などは漁協すらありません。対岸の千葉県などでは現在でも船橋市内に竜宮社がありますから、内湾だから竜宮社がない、という事ではなくて失われてしまった、と考えるのが順当だと思います。

横浜では、各地区での神社の祭礼はあり、漁業者が参加して名残はありますが、竜宮様とは趣きが違います。

横須賀市安浦では、漁港近くに金毘羅様がお祭りしてあり竜宮様とは違います。漁業者に聞いたところ竜宮様と同じような信心でしたので、敢えて順ずるものとして、ここに入れました。

長井地区には 6 箇所の竜宮様があります。これらが全て長井の西の海にある亀城礁を向いており、亀城礁が竜宮の象徴であった、とする説を述べる人もいますが、かなり無理のある解釈のように思えます。各地区の竜宮様は、一応海側を向いてはいますが、その地形に応じてかなり自由になっているようです。

葉山から西、真鶴までの相模湾沿岸には満遍なく分布しており、相模湾を漁場とする沖合い、地先の各種漁業の守護神として崇拝されていたのでしょう。小田原、平塚などは湾外の伊豆近海、房総沖への出漁も盛んでしたから、その守護もあつたでしょう。

相模湾は開いた湾ですが、佐島から茅ヶ崎にかけてはいくつかの島、岩があります。それらのうち、佐島の笠島、葉山の小磯、名島、藤沢の江ノ島には竜宮様がお祭りしてあり、神様の寄り所となっています。茅ヶ崎の烏帽子岩にも、かつてはお祭りしてあつたようですが、失われてしまったようです。

相模湾は開いた湾ですが、佐島から茅ヶ崎にかけてはいくつかの島、岩があります。それらのうち、佐島の笠島、葉山の小磯、名島、藤沢の江ノ島には竜宮様がお祭りしてあり、神様の寄り所となっています。茅ヶ崎の烏帽子岩にも、かつてはお祭りしてあつたようですが、失われてしまったようです。

江ノ島にも竜宮様があるのですが、すっかり観光名所となつてしまい、地先の範囲を越え、なにやら尊げなものになっています。漁業者に聞いても、「あすこにもあるよ」といった反応でしたので、敬して遠ざかりました。

2 形式

神社の形式は笠石の付いた石碑だけのものから立派な社殿を備えたものまで各地区により様々です。その中で三崎地区だけは、双体の祠になっています。これは何かいわれがあることでしょうか、今となってはわかりません。雌雄なのかな・・・と想像しますが、根拠はありません。三崎地区以外では、佐島の観音山の竜宮様が 2 つの祠を並立してお祭りしてありますが、これはもともと 2 ヶ所にあつた竜宮様をここに 1 つにまとめたのだそうです。

3 ご神体

ご神体も、特定なものがあるわけではなく、拝観した限りでは空洞であったり、御札らしきものがあつたりしました。この中で、大磯地区の竜宮様のご神体は大変珍しいものでした。ここのご神体はシャチ神さまといって、普段は組合の神棚にお祭りしてあるのです

が、竜宮様のお祭りのときだけ祠にお遷しておまいりをするのだそうです。そのご神体はセグロウミヘビで、ミイラ状になっています。



図-2 大磯漁協 竜宮様ご神体

セグロウミヘビは、出雲の大社で竜宮のお使いとしてお祭りされているようですが、それが東国の太平洋岸の大磯にあるのは不思議です。調べてみますと、佐渡にもあり、文政7年（1824）、佐渡金銀山御入用の鉄購入のため、出雲（島根県）へ行った際、出雲大社へ参詣して拝受し、牛頭天王八王子宮（牛尾神社）へ奉納したものだそうです。やはり、ミイラ状になっており、おまつりされているとのこと。他にもまだあるとは思いますが、当時、出雲大社ではこのようなものを調製し分け与えていたのでしょうか。しかし、だからといって竜宮様のご神体がすべてセグロウミヘビということは無くて、ほんの数例でしょう。早急な結論はいけませんが、大多数の竜宮様は、他の物をご神体としているようです。

ここで面白いのは、佐渡で八王子宮に奉納した、という事です。江之浦にも八王子神社があるのですが、そこには得体の知れない石像がありました。何か蛇みたいなものが数尾いて、波に浮いているように見えます。これが何なのかは謎ですが、出雲の神在祭と佐渡の牛尾神社の例を考え合わせると、セグロウミヘビの来遊を表したものかも知れません。この謎を解くヒントになる気がします。



図-3 江之浦八王子神社 石碑

もう 1 つ気になる事があります。大磯ではなぜシャチ神というのでしょうか？セグロウミヘビとシャチがどんな関係なのでしょう？ というのは、江之浦の八王子神社には、明治 30 年頃に大量にシャチが獲れて、その歯をおまつりした社があるのだそうです。ここにもシャチとセグロウミヘビの関係があるのです。これがどのように繋がるのか、不思議です。

4 結び

科学技術の進歩で、海洋の探査も進み竜神様たちも居心地が悪くなっているかもしれません。しかし、現状を見ますと、人間の技は限界が際立ってきています。わずかに気象情報などが竜神様の様子を知らせてくれますが、全幅の信頼とはとても云えません。その他の予報技術については、・・・、事後の結果解析はたいへん立派です。

という事で、今後も竜宮様、竜神様は頼みの綱となる神様なのです。

竜宮様、竜神様よ 永遠に!!!

祈 航海安全、大漁満足

(平成 24 年 3 月 21 日)

表-1 神奈川県内の竜宮様、竜神様

番号	市町	記号	地区名		住所	
1	横須賀市	横-1	安浦	金毘羅様	横須賀市平成町 3-5-1 金毘羅神社	
2		横-2	鴨居	竜宮様	横須賀市鴨居 2-31-6 漁協そば	
3	三浦市	三-1	上宮田	竜宮様	三浦市南上宮田 1115	
4		三-2	金田	竜宮様	三浦市南下浦町金田 1001-6	
5		三-3	菊名	竜宮様	三浦市南下浦町菊名 1272-1	
6		三-4	松輪 鋒	竜宮様	三浦市南下浦町金田 2285 鋒神社内	
7		三-5	松輪 小浜	竜宮様	三浦市南下浦町金田 2445	
8		三-6	松輪 間口	竜宮様	三浦市南下浦町松輪 534	
9		三-7	松輪 松輪	竜宮様	三浦市南下浦町松輪 44	
10		三-8	松輪 江奈	竜宮様	三浦市南下浦町松輪 268	
11		三-9	毘沙門	竜宮神社	三浦市南下浦町毘沙門 1305-3	
12		三-10	宮川	竜宮様	三浦市宮川町 11-34	
13		三-11	田中	竜宮様	三浦市晴海町 8	
14		三-12	向ヶ崎	竜宮様	三浦市向ヶ崎町 8-53	
15		三-13	三崎 入船	竜宮様	三浦市三崎 2 丁目 1-2	
16		三-14	三崎 仲崎	竜宮様	三浦市三崎 2 丁目 1-2	
17		三-15	三崎 三崎	竜宮様	三浦市三崎 3 丁目 12-15	
18		三-16	西野	竜王様	三浦市三崎 5 丁目 19-2	
19		三-17	白石	竜宮様	三浦市白石町 22-25	
20		三-18	二町谷	竜宮様	三浦市海外町 10	
21		三-19	海外	竜宮様	三浦市海外町 9	
22		三-20	小網代	竜神社	三浦市三崎町小網代 1793 白鬚神社	
23	横須賀市	横-3	長井 荒井	竜宮様	横須賀市長井 6 丁目 29-1	
24		横-4	長井 漆山	竜宮様	横須賀市長井 6 丁目 1-2	
25		横-5	長井 新宿	竜宮様	横須賀市長井 5 丁目 36-7	
26		横-6	長井 番場	竜宮様	横須賀市長井 6 丁目 24-6	
27		横-7	長井 岡崎	竜宮様	横須賀市長井 3 丁目 46-1	
28		横-8	長井 井尻	竜宮様	横須賀市長井 3 丁目 1-2	
29		横-9	佐島 観音山	竜宮様	横須賀市佐島 1-26-1	
30		横-10	佐島 笠島	竜宮様	横須賀市佐島笠島	
31		横-11	芦名	竜宮様	横須賀市芦名 1 丁目 18-30 淡島神社前	
32		横-12	秋谷	竜宮様	横須賀市秋谷 2-14-12 秋谷神明神社	
33		横-13	秋谷	竜宮様	横須賀市秋谷 3-2-13	
34		横-14	久留和	竜宮様	横須賀市秋谷 5309 熊野神社	
35		葉山町	葉-1	長者ヶ崎	竜宮様	葉山町下山口 2051
36			葉-2	小磯	竜宮様	葉山町一色 2038 御用邸裏

37		葉-3	名島	竜宮様	葉山町沖
38	逗子市	逗-1	小坪	八大竜王	逗子市小坪 5-20-4 漁協そば
39	鎌倉市	鎌-1	腰越	海神龍王	鎌倉市腰越 2-9-12 小動神社
40	藤沢市	藤-1	江ノ島	竜宮社	竜宮神社
41		藤-2	辻堂	八大竜王	藤沢市辻堂東海岸 4-3-17
42	茅ヶ崎市	茅-1	海岸	八大竜王	茅ヶ崎市中海岸 3-12986-25
43		茅-2	組合そば	八大竜王	茅ヶ崎市南湖 4-12988 八大竜王
44		茅-3	南湖	八大竜王	茅ヶ崎市南湖 5-5-1 住吉神社
45		茅-4	柳島	八大竜宮	茅ヶ崎市柳島 1588 八大竜王
46	平塚市	平-1	新港	竜宮社	平塚市千石河岸 57-13
47		平-2	平塚	竜宮様	平塚市平塚 4-18-1 春日神社内
48	大磯町	大-1	大磯	八大竜王	大磯町大磯 1398-6
49	二宮町	二-1	梅沢	竜宮様	二宮町山西 130-4
50	小田原市	小-1	山王原	竜宮様	小田原市東町 2-4-23
51		小-2	浜町	竜宮様	小田原市浜町 4 丁目 4-12
52		小-3	本町	竜宮様	小田原市本町 3 丁目 4-18
53		小-4	早川	竜宮社	小田原市早川 7-3 紀伊神社内
54		小-5	江之浦	龍神様	小田原市江之浦 367-89
55	真鶴町	真-1	岩	竜宮神	真鶴町岩 430 兒子神社内
56		真-2	真鶴	龍神社	真鶴町真鶴 1113 貴船神社
57	湯河原町	湯-1	福浦	竜宮様	湯河原町福浦 12-1 子之神社

---- END ----